

# 地域連携推進会議議事録

2025年7月4日

本良瞳

I、日時：2025年7月4日（金）13:30～14:45

II、場所：社会福祉法人ウィズ ヒュッゲ

III、出席者：茂原市障害福祉課、長生ひなた、当事者1名、近隣住民1名

EMU 施設長森岡、ウィズ施設長本良、サービス管理責任者三好

## IV、報告

1. 地域連携推進会議の目的・役割
2. 共同生活援助の説明
3. 運営理念・沿革

## V、議事

### 1. 施設やサービスの透明性・質の確保

#### (1) ①利用者の状況及び日常生活について

平均年齢、性別、障害種別人数、支援区分、入居前・退居先状況、日中活動先の説明。

#### ②利用者の一日の流れ

#### ③ホームの紹介

定員と各ホームの場所を説明

#### 【質疑応答】

①一人暮らしの需要に対応するサテライト住居を運営していたと思うが、現状を知りたい。

→ファミリープラザB棟は4月1日よりアパート型住居へ変更。

ハイムクローバーも9月で終了する。

サテライトの利用期限が3年ということもあり、その先単身生活に移行することを不安に感じる利用者も多い。

#### (2) 災害時の対応について

BCPについて説明。実際の水害時の対応を説明した。災害時開設される避難所の利用ではなく、自法人の日中系事業所を使用した事を伝えた。

#### (3) 研修について

法人内研修及び、居住部会主催の研修に参加し、利用者の特性等学ぶ時間を設けていること報告。

### 2. 施設等と地域との連携

#### (1) 近隣からの苦情等の共有

夜間の騒音。車の扉の開け閉めの音がうるさい。

→遅番職員は駐車場を住宅街から離れた場所に変更した。

夜間臨時受診が必要となるケースや、救急搬送になるケースがあったが、できる限り日中に判断し未然に対応するようにした。

(2) 地域との連携

大網白里市にあるグループホームウィズは、自治会に加入し、ごみ0に参加している。

**【質疑応答】**

①最近は救急車と同時に消防車両も来ることもある為、何か災害が起きたかと不安に感じる事もある。

→事業内容を説明し、搬送の可能性があることも伝え理解を得る。

②GH 周辺では有志で年3回の草刈りと、ゴミ集積所を管理している。

→今後ウィズも参加させていただく。草を刈った際の処分費も有志であるとのことで、協力させていただくこと伝えた。

**3. 利用者の権利擁護**

(1) 法人の虐待防止及び身体拘束適正化への取り組み

令和3年度障害福祉サービス等報酬改定において、虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会の設置が義務化（令和3年度は努力義務）されたことで、令和4年4月に虐待望し・身体拘束適正化委員会を設置した。

年に数回会議を開催し、虐待・苦情・ヒヤリハット・事故報告・身体拘束について報告・検討を行っている。

(2) 虐待、事故、ヒヤリハットの報告（令和7年4月以降）

車両事故 1件

服薬事故 2件（多量服薬・誤薬）

転倒 1件

**【質疑応答】**

①事故報告などの話し合いが行われていてよいと思う。そのような事がしっかり報告できる環境であることが良い。

→多量服薬については、後日振り返りを行った事を報告。

**4. 情報共有・意見交換**

(1) 利用者より、入居に至る経緯説明および実際に利用した感想を話していただいた。

(2) 地域住民向けの事業説明会を開催してはどうかと意見をいただいた。